

2025.06.06 山口市で、中国5県コンクリート診断士会 情報提供会が開催されました

中国5県コンクリート診断士会は、年一回各県持ち回りで役員が一同に会して各県の情報を提供することとしています。今年度は山口県で開催され、鳥取県から、鶴石会長、但田副会長、村下事務局長が出席しました。

令和7年度 中国5県コンクリート診断士会情報提供会

日時：令和7年6月6日（金）14:40～17:00

場所：KDDI 維新ホール 会議室 201A・B・C

— 次 第 —

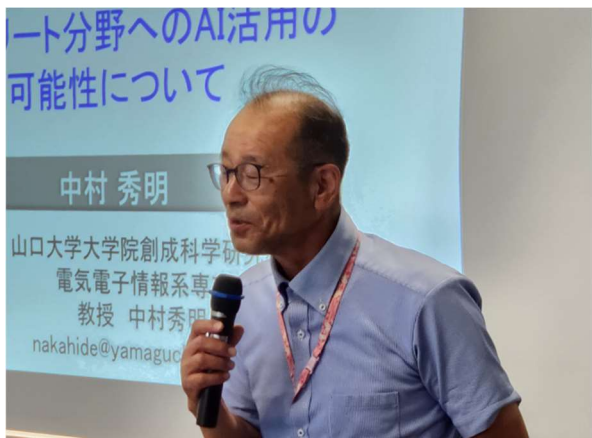
受付 (14:20～)

- | | |
|---|---------------|
| (1) 開会の挨拶 | (14:40～14:50) |
| (2) 山口県コンクリート診断士会 中村秀明 様
『インフラメンテナンスの新時代：AIが拓くコンクリート診断の革新』 | (14:50～15:50) |
| (3) 岡山県コンクリート診断士会 黒川健児 様
『プレテン桁の桁端部における点検・診断・補修』 | (15:50～16:05) |
| (4) 広島県コンクリート診断士会 徳納 剛 様
『地下コンクリートの硫酸劣化』 | (16:05～16:20) |
| (5) 島根県コンクリート診断士会 中村 裕大 様
『島根県の老朽化対策の現状について』 | (16:20～16:35) |
| (6) 鳥取県コンクリート診断士会 但田 拓志 様
『ICTの普段使いが土木業界の未来を変える』 | (16:35～16:50) |
| (7) 開会の挨拶 | (16:50～17:00) |

◆出席者数

- | | | |
|-------------------------|----|-----|
| ・山口県コンクリート診断士会 | 会員 | 23名 |
| ・岡山、広島、鳥取、島根県コンクリート診断士会 | 役員 | 9名 |
| ・合計 | | 32名 |

◆開催状況



山口県コンクリート診断士会
瀬原会長 開会あいさつ



山口県コンクリート診断士会相談役
山口県議会議員 高井智子氏 あいさつ



山口県 中村講師(山口大学教授)



岡山県 黒川講師



広島県 徳納氏代理 勘田講師



島根県 中村講師



鳥取県 但田講師



鳥取県 但田講師



研修風景



研修風景

あいさつする瀬原会長



中国5県のコンクリート診断士の情報提供会

情報提供会を開催 若者にとって魅力ある産業に 中国5県コンクリート診断士会



が6日、山口市のKDD I 維新ホールで開催された。情報提供会では、各県の活動内容や取り組みなどの報告や最新トピックなどの情報提供を行った。

主催県の山口県コンクリート診断士の瀬原洋一会長が「最近、Chat GPTが手放せなくなっている。まともな言葉が返ってくるなど、これらを使いながら上手に活用する時代になった。少子化の中、若い人たちが活躍する魅力ある産業にしたい」と述べた。

断士という魅力ある資格を取得してもらう、今後のインフラの維持管理で活躍してもらうための基盤を5県でつくれば、と思う。各県のローカルな問題を提起し、その問題解決の方法をみながらの前進を披露してもらいたい」と挨拶した。

また、相談役で山口県議会の高井智子議員は「インフラの安心安全を守るには、確かな知識と経験、広域的な連携が不可欠。本日は、中国5県の診断士が一堂に会し、最新の技術や課題を共有する貴重な機会。このような場を通じて、地域を越えた協力関係がより一層高まり、今後のインフラ維持管理の資質の向上につながることを期待する。行政と専門技術者の連携も時代の要請。議会を通じてみなさんの活動がより生かされる環境づくりに力を尽くす」と述べていた。

岡山県の黒川健児氏(ウエスコ)は、昨年度の活動報告や最近設計したブレンデンローチの橋端部構造の背景や点検・診断・補修などについて情報提供した。黒川氏は「維持管理の確実性や容易さは、橋梁だけではなく全ての構造物に必要な性能。診断士の立場から、将来の品質劣化などに対応できる提案をした」と述べた。

このほか、広島県の田中邦氏(シンワ技術)が「地下コンクリートの硫酸劣化」で、地下鉄や下水道などの硫酸劣化状況や劣化原因、補修方法などについて、島根県の中村裕大氏(島根県庁)は活動内容と島根県の老朽化対策の現状。鳥取県の但田拓志氏(美保テクノス)が自社で取り組んでいるICT活用工事や漫画でのPR活動についてそれぞれ報告した。